

4. 水源地域活性化の施策

1. 水・環境		
■1.1 水質の監視と浄化の促進		関係団体
1.1.1 生活雑排水の浄化推進	下水道本管への未接続箇所において河川・水路等へ流入する生活雑排水の浄化・水質改善、合併浄化槽の設置推進への取り組みを推進する。	・七ヶ宿町 ・地域住民
1.1.2 エコ石鹸の研究、導入の推進	水質保全の観点から、合成洗剤に代わるものとして、エコ石鹸の利用を普及促進する。	・地域住民 ・地域コミュニティ
■1.2 水源林保全のための森の管理と育成		関係団体
1.2.1 森林認証の取得	水源の森を守り、なお且つ林業の持続的な経営を実現するため、民有林を対象とした“森林認証”の取得に向けて、生物多様性の保全や水源の保全、間伐材の利用等の視点から、当面は“七ヶ宿森林認証”による森の管理と育成に取り組み、山仕事に誇りがもてる環境を整備する。	・森林所有者 ・七ヶ宿町森林組合 ・八吾作 ・七ヶ宿町
■1.3 ゴミ投棄防止と景観保全の啓発		関係団体
1.3.1 ゴミ投棄防止を促す啓発サインの整備	ゴミの不法投棄等に対処するためにポイ捨て防止および意識啓発を促すために、効果的な注意喚起サインを整備する。	・水守の郷ネット他 ・各地区自治会 ・七ヶ宿町
1.3.2 ゴミ拾いボランティア、ゴミ投棄パトロールの強化	日常的なゴミ投棄に対するパトロールの強化とイベント等と組み合わせたゴミ拾い等の市民活動を推進する。	・水守の郷ネット他 ・各地区自治会 ・七ヶ宿町
■1.4 自然環境との共生の推進		関係団体
1.4.1 生物多様性の確保とバイオマス等の利活用促進	森・川・海の生態系が保全され、ホタルをはじめとする多様な生物が生息可能な環境の保全し、さらに、倒木や残材等の資源をバイオマスとして利活用を促進し、資源循環型地域づくりを推進する。	・七ヶ宿材供給組合 ・七ヶ宿町森林組合 ・七ヶ宿町
■1.5 環境教育等の推進		関係団体
1.5.1 水源地域の体験学習の展開	「森に入ろう七ヶ宿」や「炭焼き・炭撒き」の水づくり体験学習やダム湖でのレクリエーション、環境に関わるイベント等を通して、水源地域の自然と暮らしを学ぶ機会を提供する。	・水守人の会 ・七ヶ宿町教育委員会 ・水環境ネット東北
■1.6 水源地域の水を守るルールづくりの推進		関係団体
1.6.1 水を守るためのルールづくり	七ヶ宿ダム水源地域の水を守るために、ゴミ投棄の問題解決、湖面の利活用、生態系の保全、景観形成等の取り組みに向けて、住民・行政・企業の協働によるルールづくりを推進する。また、水源地域の水環境を守り、育むことで、ひいては地域の農林業等の地場産業の活性化にも寄与する。	・七ヶ宿町 ・宮城県 ・利水地域市町村 ・東北地方整備局 ・水守の郷ネット 等

2. 交 流		
■2.1 流域、利水地域の交流の拡大		関係団体
2.1.1 水守人ミーティングイン七ヶ宿	森林の役割公益的な機能を下流地域に発信するとともに、自分の水は自分でつくる運動として、現在、取り組んでいる炭撒き体験を流域全体に広げ、炭の生産から活用までをクローズアップして、交流連携の輪を拡大する。	<ul style="list-style-type: none"> ・水守人の会 ・湯原山の学校 ・(有)はあとリゾート ・水守の郷ネット ・七ヶ宿町 ・利水地域の社会貢献活動団体 ・水環境ネット東北 ・MELON ・白石川の関連団体
2.1.2 白石川“一目千本桜”に炭を撒こう	上下流連携と水質改善の一環として、ダム湖および白石川沿川の“一目千本桜”に炭を撒く社会的な実験を流域市民が連携して推進する。	
2.1.3 源流を基点にしたサインの設置	中流域で市民と行政の協働で進められている白石川遊歩道サインの整備を、源流を基点にして整備充実を図り、流域の一体的な交流を推進する。	
2.1.4 山の学校グリーンツーリズムの推進	七ヶ宿湯原地区で実績を積み重ねている、“ゆのはら山の学校”をモデルとして、段階的に水源地域全体に都市との交流活動の場を拡大する。また、湯原の水芭蕉、横川のせせらぎの里、滑津の大滝、関の水分神社など、「水」と「宿場」を結びつけた体験の機会を充実する。	
2.1.5 雪を活用した交流推進	雪むろ、雪像コンテスト、スキー大会など、雪との関わりを通して水を汚さないための啓発と都市との交流を推進する。また、雪遊びや屋根の雪下ろしなど、雪国ならではの生活体験とボランティア活動を組み合わせた新たな生活支援プログラムを提供する。	
■2.2 県境を越えた広域的なイベントの開催		関係団体
2.2.1 三宿交流や街道交流の推進	二井宿、七ヶ宿、楢下宿の県境（山形・宮城）を越えた三宿交流により、歴史街道をテーマにした広域的な地域づくりを推進する。また、七ヶ宿は摺上川ダム上流の水源地域でもあることや羽州街道で桑折町とつながっているなど、山形・宮城に、福島も加えた3県の広域的な連携を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・羽州街道交流会 ・七ヶ宿町
■2.3 他地域の水源地域との交流推進		関係団体
2.3.1 水源地域相互の交流推進	周辺の釜房ダムや摺上川ダム等の水源地域、東北の水源地域、および全国の水源地域で同様の課題を抱える地域と情報を交換し、連携事業を企画実施するなど、水源地域相互の交流を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・水守の郷ネット他 ・七ヶ宿町 ・七ヶ宿ダム管理所 ・東北直轄ダム事業促進連絡協議会

3. 歴史・生活文化		
■3.1 七ヶ宿等の街道の歴史、文化の再発見、活用		関係団体
3.1.1 水源地域の宝探し	まず、知ることが大切であり、住民が自ら地域の宝物など残したいものを調べ、その残し方や活かし方を考えていく、「七ヶ宿の地元学」を各地区の特色を活かして推進する。	・史談会 ・各地区自治会
3.1.2 沢の名聞きと水環境の再発見	地域固有の、消えつつある“沢の呼び名”をお年寄りから聞き取り、さらに、現地踏査して沢筋の森林の現状と課題をマップに整理する。	・水守人の会
3.1.3 伝統行事等の復活	高齢者の体験や記憶を現代に呼び起こしながら、古きよき伝統行事・生活文化の復活の可能性を研究する。また、昔ながらの地域の祭り、流錫馬（やぶさめ）などの伝統行事の伝承とその後継者を育成する。	・各地区自治会 ・七ヶ宿町
■3.2 山村の食文化等の知恵や技の伝承		関係団体
3.2.1 伝統食（郷土料理）の再現	忘れられている祭り日のハレの食事や保存食、家庭の味等、昔ながらの食文化（郷土料理）を掘り起こして再現する。	・湯原郷土料理研究会 ・食生活改善グループ ・道の駅七ヶ宿 ・旬の市七ヶ宿 ・水守の郷ネット他 ・七ヶ宿町商工会 ・七ヶ宿町 ・宮城県大河原地方振興事務所
3.2.2 スローフードと蕎麦まつり	郷土食の掘り起こしと合わせて、耕作放棄地等での蕎麦の栽培を奨励するとともに、既存の蕎麦屋とも連携して、蕎麦まつりを開催する。	
3.2.3 道すがらで特産品PRと産直展開	山菜等の食材や軽食（こびる）、加工品等を道すがらに仮設営する“水守の郷屋台レストラン”で販売し、そこからの収益を他の事業やコミュニティ活動に還元できる仕組みを構築する。 また、国道 113 号沿いのチェーン着脱場、簡易パーキングを活用して特産品PRや産直販売等の実験を推進する。	
■3.3 水源地域へのUJ Iターン（移住）の推進		関係団体
3.3.1 山村移住の推進	田舎暮らしにあこがれている都市住民層を対象に、安心、安全、心豊かな生活を享受できる山村移住を提唱し、そのための魅力ある定住環境を整備する。 田舎生活のための現地視察と観光巡りのモデルルートを設定し、JR等と連携して都市住民に情報発信する。	・七ヶ宿町 ・七ヶ宿町観光協会 ・JR東日本 ・宮城県大河原地方振興事務所

4. 地場産業		
■4.1 地域特性を活かした林業の振興と持続可能な森林経営		関係団体
4.1.1 地場産材の活用による“木”の家づくり	水づくり、森づくりの発展型として、地場産材の活用による家づくり（七ヶ宿住宅）を水源地域の新たなビジネスモデルとして展開する。	<ul style="list-style-type: none"> ・八吾作 ・七ヶ宿材供給組合 ・七ヶ宿町森林組合 ・七ヶ宿町
■4.2 環境保全、水質保全に配慮した農業の推進		関係団体
4.2.1 減農薬と化学肥料節減にこだわった地場産品の提供	天敵の活用や木酢液による除菌等、減農薬や化学肥料の節減による農産物の栽培奨励とその内容証明による、生産者と消費者の顔の見える農業を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・JAみやぎ仙南 ・七ヶ宿町
■4.3 消費者の顔が見える産直、地産地消の推進		関係団体
4.3.1 産直施設等を拠点にした地産地消の推進	固有性のあるものづくりと地場産品にこだわった産直の展開として、生産物の産地や管理方法の表示等についてもルール化を図りながら、地産地消を積極的に推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅七ヶ宿 ・旬の市七ヶ宿 ・JAみやぎ仙南 ・七ヶ宿町
4.3.2 農家レストランの開業	郷土食の掘り起こしと合わせて地域食材（山菜・きのこ・野菜等）を活用した農家レストランを開業し、高齢者の知恵やエネルギーを活用した生きがいのもてる新たな副業の場を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> ・湯原郷土料理研究会 ・食生活改善グループ ・水守の郷ネット ・宮城県大河原地方振興事務所
■4.4 地場産業の担い手等の受け入れ環境の整備		関係団体
4.4.1 地場産業の担い手育成と受け入れ環境の整備	<p>高齢者による力を発揮できる場の創出や若者の農業や林業実習などを含めた起業、UJ1ターンなどの新規参入者を含めた担い手の受け入れ体制を整備する。</p> <p>流域地域や仙台都市圏を視野に入れた市民農園（クラインガルテン）などの交流、滞在基盤の整備など、UJ1ターンと合わせた七ヶ宿の地場産業の担い手確保、新たな起業化等の支援の仕組みを創出する。さらに、田舎暮らしに関心のある若者世代や定年近い団塊の世代をターゲットにした就業や移住に関する研修、コーディネートなど、新たな社会的なニーズに応えられる体制を整備する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・七ヶ宿町 ・利水地域市町村 ・水守の郷ネット ・宮城県大河原地方振興事務所
4.4.2 建設業等の小規模事業者と行政の合理的な連携	地元建設業等の小規模事業者が公共事業に参入しやすい環境整備や事業展開支援、あるいは官業の民間企業、NPO等へのアウトソーシングなど、公益的な事業推進のための合理的な連携と役割分担について研究する。	<ul style="list-style-type: none"> ・七ヶ宿町 ・七ヶ宿町森林組合 ・JAみやぎ仙南 ・七ヶ宿町商工会

5. ダム周辺活用		
■5.1 ダム周辺利活用の活性化		関係団体
5.1.1 湖面を利用した楽しみの拡大とルール化	カヌーやEボート、竹筏等の湖面を利用した遊び、楽しみを充実し、湖面の利用を活性化する。また、併せて、安全で安心な湖面利用を実現するための環境整備と利用制限を含めたルールを明確化する。	<ul style="list-style-type: none"> ・七ヶ宿観光開発㈱ ・七ヶ宿ダム自然休養公園管理財団 ・七ヶ宿ダム管理所 ・七ヶ宿町森林組合 ・白石川漁業協同組合
5.1.2 四季折々のイベントの開催	演劇やコンサート、植樹祭、春の幸まつり、秋の幸まつり、森と湖に親しむ旬間、森へ入ろう七ヶ宿、駆除を目的としたブラックバス釣りコンテスト等の四季折々のイベントとタイアップしてダム周辺の利活用を活性化する。	<ul style="list-style-type: none"> ・水守の郷ネット ・七ヶ宿町 ・七ヶ宿ダム整備促進協議会 ・水環境ネット東北
5.1.3 監査廊の利活用	ダム本体の有効活用として、監査廊でのギャラリーや貯蔵施設、育苗施設等の利活用やその実現性を研究する。	<ul style="list-style-type: none"> ・七ヶ宿ダム管理所 ・利水地域市町村
■5.2 ダム周辺の環境の再整備、リニューアル		関係団体
5.2.1 ダム湖畔へのアプローチ道路の改善	国道から直接ダム湖畔の「水と歴史の館」にアプローチできる道路の改善を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・七ヶ宿ダム管理所 ・七ヶ宿ダム自然休養公園管理財団
5.2.2 ダム湖畔の環境整備と景観形成	<p>ダム湖畔へのツツジ、アジサイなどの花の植栽、桜のテングス病等対策とした炭焼きと炭撒き等を進め、環境整備と景観形成を推進する。</p> <p>また、それらダム湖畔の様々な木々に名札をつけて、子供たちなどの学習や啓発などの場となるよう活用する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・七ヶ宿体育協会 ・七ヶ宿町教育委員会 ・七ヶ宿町 ・宮城県大河原地方振興事務所 ・宮城県大河原土木事務所 ・水守の郷ネット
5.2.3 野外体験活動スペースの充実	食事をできる場所や宿泊体験（キャンプ等）、冬季クロスカントリーができる野外体験活動スペース等を充実する。	
5.2.4 「水と歴史の館」へのビジターセンター機能の付加	ダム周辺を七ヶ宿探訪、環境教育フィールドの中継地として位置づけ、現在の博物館機能にビジターセンター機能の付加について研究する。	
5.2.5 ダム湖畔で七ヶ宿の原風景の再現	ダム湖畔の一角に茅葺の民家やバッテリー、炭窯等を復元、さらに生き物の棲める小川を再生（ビオトープ）するなど、七ヶ宿の原風景を創出するためのハード・ソフト対策を研究する。	
■5.3 ダム湖畔を基点にした環境学習やレクリエーションネットワークの形成		関係団体
5.3.1 ダム湖畔での「水の感謝祭」の開催	ダム水源地域と利水地域の交流機会としてダム湖畔での「水の感謝祭」を開催し、レクリエーション利用の拡大を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・七ヶ宿町 ・水守の郷ネット ・利水地域の社会貢献活動団体等

6. 情報発信		
■6.1 利水地域への明確なメッセージの発信、広報PR		関係団体
6.1.1 年間のイベントスケジュールの作成	各種団体等が取り組んでいる地域づくり、交流事業等を四季の暦に取りまとめて地域内外に分かり易く情報を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> ・水守の郷ネット ・七ヶ宿観光開発㈱ ・七ヶ宿ダム自然休養公園管理財団 ・七ヶ宿ダム管理所 ・七ヶ宿町森林組合 ・七ヶ宿町商工会 ・白石川漁業協同組合 ・七ヶ宿町 ・水環境ネット東北 ・MELON ・利水地域市町村 ・七ヶ宿ダム整備促進協議会
6.1.2 来訪者等のデータベースの整理	水源地域で行われる各種イベントへの広報PR、ダイレクトメール送信等のために、七ヶ宿来訪者のデータベース化を推進する。	
6.1.3 七ヶ宿町、水守の郷ネット等のHP充実	一般市民を対象としてメッセージを発信し、水源地域への関心を惹きつけるために七ヶ宿町、水守の郷ネット等のHPを更新・充実する。	
6.1.4 水守の郷シンポジウムの開催	水源地域の取り組みやその達成状況を周知し、参加意識を啓発するためのシンポジウム等を継続的に企画・実施する。	
6.1.5 水道料金領収書へのメッセージの追加	水道料金の領収書に“あなたの飲んでいる水は七ヶ宿ダムの水ですよ”などのメッセージを追加して利水地域とのつながりが見えるようにする。	
6.1.6 仙台タウン情報誌等での情報提供	水道局で発行している情報誌や仙台市民向けのタウン情報誌等を活用して、水源地域の魅力紹介や特典付（スキー場のリフト券など）の水源地域案内ガイド等の情報を提供する。	
■6.2 風景や人の温もりなど、七ヶ宿固有のもてなしの提供		関係団体
6.2.1 宝物を解説できる案内人の育成	地域のいいところ（宝物）を知り、学び、伝えることができる七ヶ宿案内人（語り部）や体験コーディネーターを育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・七ヶ宿町 ・七ヶ宿町教育委員会 ・水守の郷ネット
6.2.2 宝物を次世代に伝える副読本等の作成	地域の宝物の背景や役割、言い伝え、生活との関わり、などを次世代に伝えていくための資料収集と文章による記録などを進めて副読本として活用する。	

7. 体制と仕組み		
■7.1 既存団体の隙間を埋める体制と仕組みの整備		関係団体
7.1.1 水守の郷ネットの活動基盤の強化	<p>補助金に依存しない自立した組織の運営を可能にする“水守の郷ネット”の活動基盤の強化と支援体制の充実を図る。</p> <p>実際に現場でやっていることをできるだけ広め、そうした取り組みを他の団体等に真似てもらえる仲介の仕組みを整える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・水守の郷ネット ・セヶ宿町 ・セヶ宿ダム管理所
■7.2 地域コミュニティへの浸透による推進体制の充実		関係団体
7.2.1 地区ぐるみ勉強会の開催	<p>各地区が元気になるために地区内の自然、歴史・文化等に詳しい名人や達人、あるいは外の専門家等を囲んで自主的な勉強会を重ねながら、徐々に実践に移行できる体制をつくる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・水守の郷ネット ・セヶ宿町 ・セヶ宿ダム管理所
7.2.2 古民家の調査と集落ぐるみ起業の展開	<p>各地区の点在する古民家などの空き家を掘り起こし、地域住民が気軽に集える場や来訪者のお休み処、お宝の展示、体験工房等として有効に活用できるよう研究する。</p>	